

## CLOSE UP!



## がん診療連携センター

専門・認定看護師の活躍により、がん患者をサポート

がんは昭和56年から日本人の死因の第一位となっており、生涯でがん罹患する確率は、2人に1人ともいわれています。そこで、今回はがん治療に対して様々な取り組みを行っている本院の「がん診療連携センター」の活動について紹介します。

## ●がん診療連携センターとは？

本院のがん診療連携センターは、がんの診断・治療の実践、がん相談への対応、がん情報の発信などを全面的にサポートするセンターとして、平成18年6月1日に開設されました。平成22年4月1日から都道府県がん診療連携拠点病院の指定を受け、県内3ヶ所の地域がん診療連携拠点病院および他の様々な医療機関と連携し、県内のがんの診断・治療の向上のみな

ず、がん医療の相談支援、情報提供、地域連携および均てん化を図る中心的な役割を果たしています。

また、本院以外の主治医にかかる患者さんを対象に、診断内容や治療法に関して専門医師の意見・判断を提供するセカンドオピニオン外来も実地しています。

がん診療連携センター	がん研究・研修部門	がんの研究とがんに特化した医療従事者の養成・研修の実践
	がん緩和・こころのケア部門	緩和治療・緩和ケアを実践、がんサロン・心理相談
	がん登録部門	がんの登録、予後調査など
	がん診療連携・相談部門	地域の病院との診療連携推進
	がん診療企画部門	各科横断的にがん診療に関するカンファレンス、医療関係者向けセミナー、研修会などの企画
	がん化学療法部門	がん化学療法に関する事柄の統括



■説明は、  
徳島大学病院  
がん診療連携センター長  
福森 知治(ふくもり ともはる) 講師(中)  
三木 幸代(みき ゆきよ) 看護師長(左)  
坂本 佳也(さかもと かや) 看護師(右)

■がん患者相談窓口  
相談日／毎週月曜日～金曜日(祝祭日は除く)  
相談時間／8:30～17:00  
問い合わせ先／Tel.088-633-9438  
■徳島大学病院がん診療連携センターHP  
URL／<http://www.tokudai-ganrenkei.jp/>

携帯電話  
からの  
アクセス↓



## ●がん専門看護師・緩和ケア認定看護師の新たな活動

医師が患者さんに対して、診断結果や治療方法の説明を行う際に、専門的な知識を持った看護師と共同して、がんの治療方法などの説明や相談を行う取り組みが始まっています。三木看護師長・坂本看護師はがんに精通した専門看護師・認定看護師として、きめ細やかな説明やカウンセリングを行い、患者さんが正しい知識を持ち、納得して治療を受けて頂けるようにサポートを行っています。

## ●センターの様々な取り組み

外来化学療法室では、月曜日から金曜日の週5日、年間約6000件弱の化学療法を行っています。抗がん剤治療に関して経験豊富な医師、専任薬剤師、またがん化学療法看護認定看護師などが協力し、患者さんが安心してより良い医療を受けることができるよう支援しています。

がん診療連携センターでは、HPを開設し、がんに関する様々な情報を発信しています。また、がん患者さんのための「がん患者相談窓口」を設けていますので不安や心配ごとを一人で抱えず、まずはご相談ください。そのほか、患者サロンや、がん患者教室など様々な取り組みを行っています。